

新ネットワークでのメールソフトの設定方法 MacOS X+Mail 編

2008/4/7 版

情報企画室ネットワークオフィス

Tel:2450

imr-net@imr.tohoku.ac.jp

利用者各位には、4月10日のメールサーバ切り替え後に、次の3つの作業をお願いいたします。

1. これまでのサーバに届くメールがある場合に、新サーバへ転送をするための設定
4/10以前にメールアカウントがある方
スパコンの利用申請を行って、メールを1つのサーバに集めて管理したい方は1.の作業をお願いいたします。
2. これまでのサーバに残っているメールを各自のパソコンに取り込む作業
3. 各自のメールソフトの設定を変更
新規の方は、「3の“変更後”」の部分の設定を行ってください。

以下は、MacOS X, Mail, Safari 例に、具体的にどのような手順で設定変更を行うか、説明しますが、Windows と異なる部分のみを説明します。

MacOS 9以前のバージョンには、標準で telnet のできるソフトが入っていませんので、別途フリーソフトなどをインストールするか、他の OS からサーバに接続する必要があります。詳細は分かりませんが「**BetterTelnet J**」「**NCSA Telnet**」というソフトがあるようです。

<http://www007.upp.so-net.ne.jp/ayoshida/>

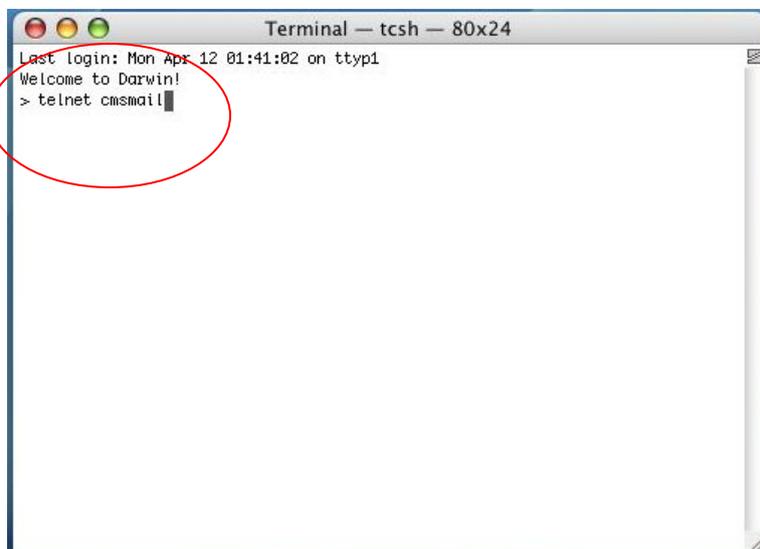
<http://apple.gw.tohoku.ac.jp/inu-bon/Telnet/Telnet.html>

辺りを参照してください

1. 現サーバに届くメールを新サーバに転送するための設定
- (1) 「アプリケーション」 → 「ユーティリティ」 → 「ターミナル」とたどりターミナルを起動



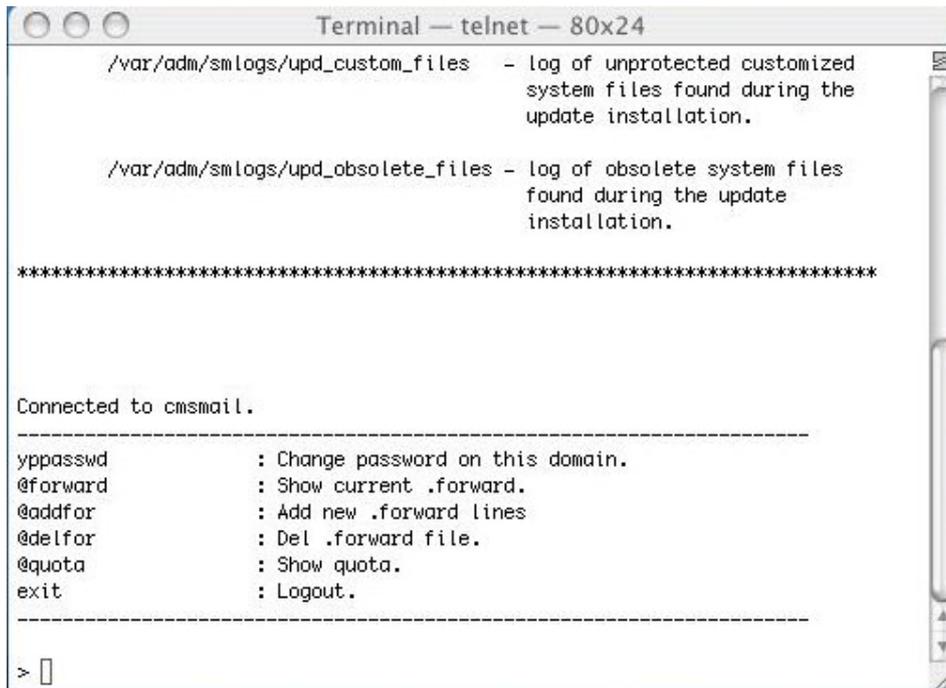
- (2) メールサーバへ接続
telnet cmsmail と入力(Enter)



- (3) ユーザーID の入力(Enter)
- (4) パスワードの入力(Enter)



(5) サーバにログインすると画面がここまで進みます



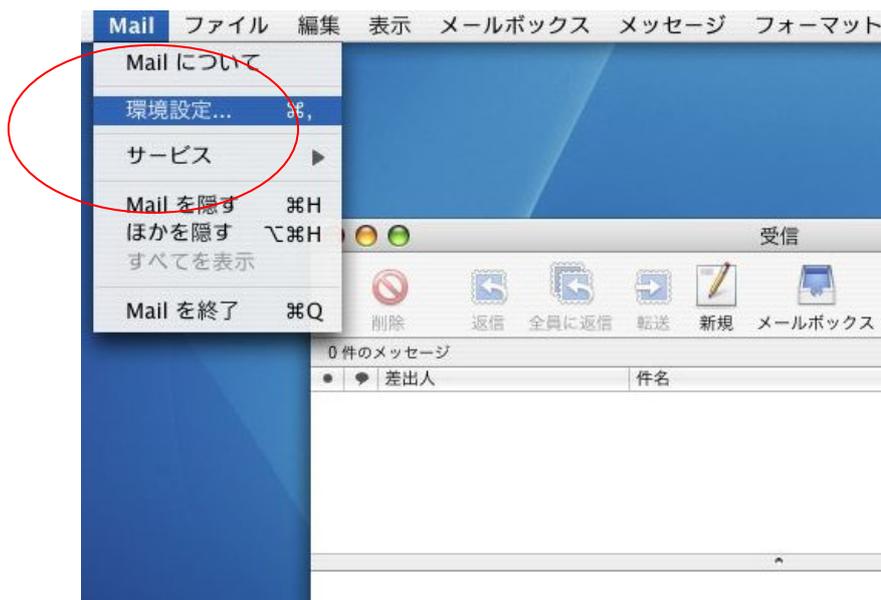
これ以降は WindwosXP での説明と同じになりますので省略します。

2. これまで使っていたサーバに届いているメールを読み出します。
メールソフトの設定を変えずに、これまでと同じ方法でメールソフトを起動してメールを取り出してください。

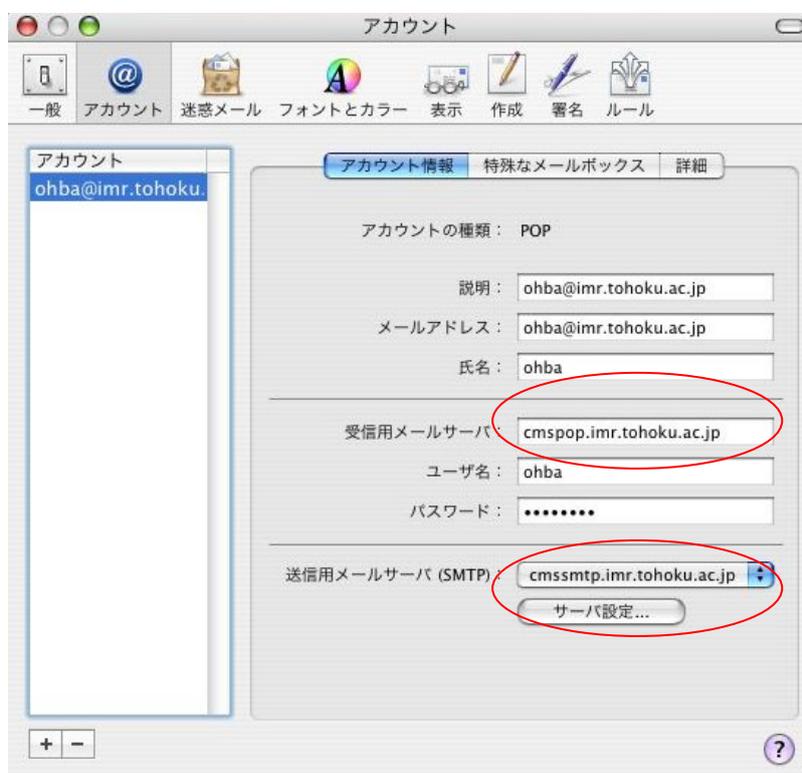
3. Mail の設定

(1) Mail の起動

(2) 環境設定を開く



- (3) これまでの設定はこうなっています
受信メールサーバ(POP サーバ)は「cmsspop.imr.tohoku.ac.jp」
送信用メールサーバ(SMTP サーバ)は「cmsssmtp.imr.tohoku.ac.jp」



- (4) サーバ設定を押し、送信用メールサーバを変更する
変更前「cmsssmtp.imr.tohoku.ac.jp」



変更後 「smtp.imr.tohoku.ac.jp」

SMTP サーバのオプション

送信用メールサーバ: smtp.imr.tohoku.ac.jp

以下の詳細オプションを変更するときは、事前にシステム管理者に確認してください。

サーバのポート: 25

SSL (Secure Sockets Layer) を使用

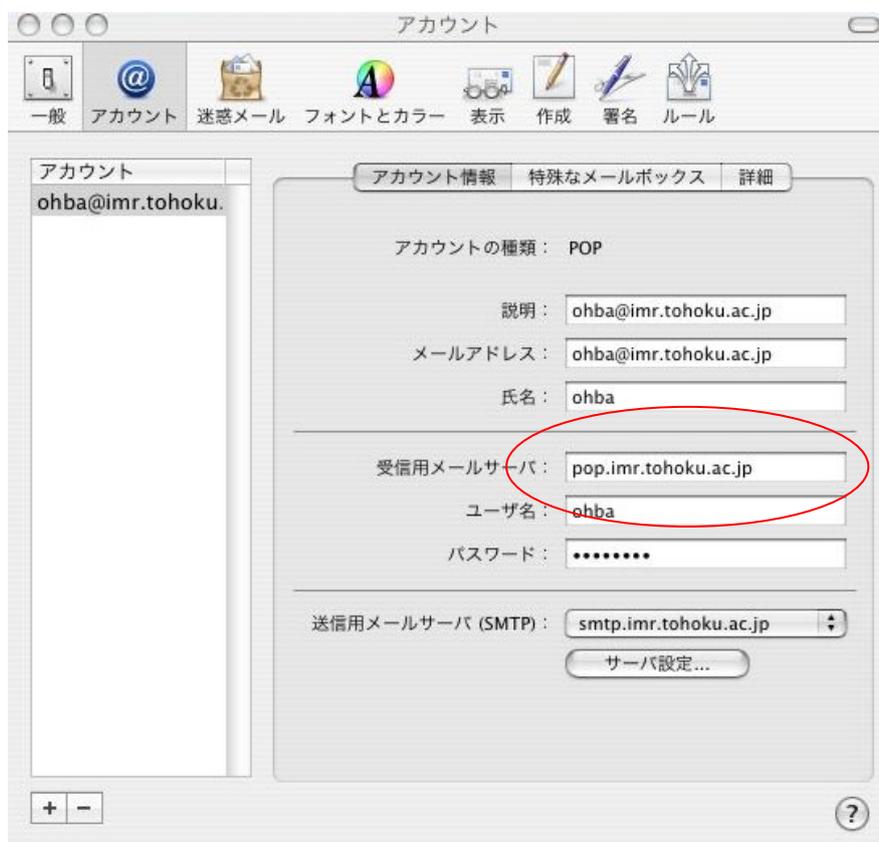
認証: なし

ユーザ名:

パスワード:

? キャンセル OK

- (5) 受信用メールサーバの変更
変更後 「pop.imr.tohoku.ac.jp」



- (6) 必要な方はメールアドレス「xxx@imr.tohoku.ac.jp」へ変更をお願いします。

これでメールソフトの設定変更が終了です。

設定完了後は、メールの送受信を行うと新サーバに届いたメールがパソコンへ取り込まれます。(転送設定を正しく行っていれば、新サーバへすべて届くことになります)

新規で無い場合は、各自が署名などに記述してあるメールアドレス等を修正していただけるようお願いいたします

新サーバのパスワード変更、転送先変更について

ActiveMailを利用します。(telnetは使用しません)

セキュリティ保護のために、変更は金研内からのみ可能です。

詳細は、ActiveMail の使い方を参考にしてください。